

令和3年度 都城市立南小学校 学校評価報告書 ※ 評価基準・・・4:よくできている(8割以上)3:大体できている(5~8割未満)2:あまりできていない(2~5割未満)1:できていない(2割未満)

項目	評価内容	評価指標	評価結果			学校の自己評価結果コメント ◎:成果 ●:課題	学校運営協議会評価コメント ○:成果 ●:課題 ◇:提案	自己評価	評定	
			グラフ	保護者	児童					教師
学力・授業力の向上	基礎学力を向上させる指導方法の工夫	①教師のチェックポイントを意識した授業により児童の学力は向上した。		3.4	3.6	2.8	<p>○ICTを活用した授業によって児童が授業に対する興味や関心を高めたことが明確にされました。更に、高学年のチャットを通じた意見交換というやり方は、とても有意義だと思います。</p> <p>○基礎スキルである教師の問いかけ、板書、実物の提示と体験活動などに加えるICTの活用は効果的であると思います。校内に支援体制を構成し、実践を積み重ね、指導方法の工夫を共有することを考えています。</p> <p>●ICT機器活用授業には、各先生の個人スキルで指導にも若干の差があると思います。先生たちも大変だと思いますが、研修等でスキルアップをお願いします。</p> <p>●子供たちは、将来に向けて今が大事な時期だと思います。授業中、先生や周りに委縮したりして自分の意見が言えないことのないように、引き続きの指導をお願いします。</p> <p>●教師の自己評価が昨年度より低くなっているのは、ICT機器の活用が喫緊の課題であり、試行錯誤しながら活用になっていることが要因だと考えられます。今後ICT機器の積極的な活用と研修を深めていきたい。</p> <p>●今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、「児童の学び合い(ペアやグループ)」の場を積極的に推進することができなかったが、高学年では、パソコンのチャット機能を使って意見交換を行う工夫が見られた。</p>	<p>○ICTを活用した授業によって児童が授業に対する興味や関心を高めたことが明確にされました。更に、高学年のチャットを通じた意見交換というやり方は、とても有意義だと思います。</p> <p>●基礎スキルである教師の問いかけ、板書、実物の提示と体験活動などに加えるICTの活用は効果的であると思います。校内に支援体制を構成し、実践を積み重ね、指導方法の工夫を共有することを考えています。</p> <p>●ICT機器活用授業には、各先生の個人スキルで指導にも若干の差があると思います。先生たちも大変だと思いますが、研修等でスキルアップをお願いします。</p> <p>●子供たちは、将来に向けて今が大事な時期だと思います。授業中、先生や周りに委縮したりして自分の意見が言えないことのないように、引き続きの指導をお願いします。</p> <p>●新型コロナウイルス感染症対策のためのいろいろな試みが行われていると思うが、子供たちの負担になってきているものがないか、蔓延していく中で考慮しないといけない部分も出てくると思う。</p> <p>●パソコンの入力は上達しているが、文字を書くことが苦手になってきているように思えます。</p> <p>◇学校評価が3項目昨年より評価が下がっています。教育機器の活用も有効ですが、思考力・表現力・理解力を育てるには、課題解決のための問題を見つけ、児童が主体的に話し合いで共同解決していく問題解決学習を重視してほしい。評価が低い言語活動も問題解決学習で高めることができます。読書意欲の喚起は読む機会を増やすことで。朝自習や宿習に読書を加えるのはどうでしょうか。</p> <p>◇パソコンは検索すればすぐに調べられ便利なのですが、たまには、パソコン・タブレットに触れない日を作り、依存にならないような指導もお願いしたい。</p> <p>◇パソコンを使っての意見交換は、今後必要になってくるので、チャットで相手とやり取りできるのは必要だと思います。続けてほしいが、時間を守ることに大切さも一緒に指導してほしい。</p>	3	3
	主体的・対話的で深い学びの授業実践	③児童の言語活動を意識した授業を実践している。		2.9	2.9	2.9	<p>◎「県の中の教育週間」の取組や「特別の教科『道徳』」の授業の充実、人権教育研修を行い、教師自身の権威感を養ったり、命の大切さについて粘り強く指導したりすることができた。</p> <p>◎新型コロナウイルス感染症対策のため、「児童の学び合い(ペアやグループ)」の場を積極的に推進することができなかったが、高学年では、パソコンのチャット機能を使って意見交換を行う工夫が見られた。</p>	<p>○学校評価5項目中4項目の評価が高くなり、有効な対策がなされました。児童の言動への気配り、声掛けがよいです。</p> <p>○あいさつや周りの大人からの言葉かけに、きちんと返事ができ、あいさつも帰ってきてとても気持ちがいい。</p> <p>●読書によって、児童の読解力・想像力・表現力などを養成するという目標が教育者の想いだと思います。実際には、タブレットやパソコンの推進により、授業の中でAPPソフトや電子教科書の使用があたりまえと思った児童たちは、書籍(paper)に対する好奇心が薄くなるかもしれない。</p> <p>●思いやり心は、学校のみで育つものではなく、家庭での子供へのかかわりが一番大切ではないかと思う。</p> <p>◇いじめ対策は、どの学校でも取り組んでいる重要な問題だと思います。(全国的にもいじめによって自殺した子供の報道がよくありますが、その際の学校の対応・教育委員会の対応が問われています。)日頃から、子供たちの言動・振る舞い(仲間外し等)が無いか先生たちの気配りをお願いします。(とにかく、毎日楽しく学校へ行けるように！)</p> <p>◇道徳の時間でも、いじめにあつて嫌な気持ちになった(学校に行きたくない！学校は楽しくない！)体験談をみんなの前で発表する機会があってもいいかと思えます。</p> <p>◇南小には、いじめっ子は少ないをスローガンに掲げ、毎日、帰りの会で、いじめてないか、いじめられていないかを反省させることが大事だと思います。</p> <p>○人とのコミュニケーションの取り方が難しくなっている、声かけなど、今後続けてほしい。</p> <p>◇学級で図書室に行く日を決めて、本を読む日を作るなど工夫してほしい。(パソコンは、みんな使用しないようにして)</p>	3	3
豊かな心の育成	「思いやり」の心の育成と規範意識の醸成	⑧道徳の時間を中心に、命の大切さや社会のルールを守ることに指導している。		3.4	3.7	3.7	<p>◎児童の健康状態の把握や健康 親面での管理など、各教師がしっかりと指導を行っている。特に、朝、欠席かどうか不明な場合や学校での体調不良等があった場合は家庭への連絡を必ず行ってきた。</p> <p>◎読書だった風水害避難訓練(児童引き渡し訓練)を初めて行うことができた。保護者の協力があり、大きな混乱もなく実施できた。</p> <p>◎体育の時間にサーキットトレーニングを取り入れ、総合的な体力の向上を図った。</p>	<p>○学校評価が5項目中3項目評価が高くなり、有効な対策がなされました。体力テストの結果を受けての体力向上のために体育の時間にサーキットトレーニングを取り入れられたのはいいことです。</p> <p>●コロナ禍で手洗い・うがい・マスク着用などが、社会的にマンネリ化されつつあるが、それを繰り返す行いを行うことが必要である。</p> <p>◇児童生徒の「体力低下」運動に対する二極化傾向は共通の課題になりました。今の児童の遊びというのはゲームやスマホです。この遊びより楽しくて体を動かす遊びがあることを伝えれば、児童が自然のまま参加できると考えています。ただし、解決方法がどうなるかは、学校・家庭と地域が連携して、運動環境を作ることだと思います。</p> <p>◇コロナ禍の中で、毎日の生活習慣(手洗い、うがい、マスク着用等)の指導を引き続きお願いします。併せて、毎日の健康管理(顔色・発熱等)にも気配りをお願いします。</p> <p>◇体育の時間以外、体力増強のため昼休み時間等、屋外で遊具を使っての遊びを推奨したい。</p> <p>◇家での体力づくりは難しいので、休み時間に歩いたりみんなと縄跳びをしたりして、体を動かすような工夫をしてほしい。</p> <p>◇ゲーム依存の子供が増えないように、依存になったこの声を聴かされたり休日の過ごし方などの指導もしてほしい。</p>	3	3
	図書環境と読書活動の充実	⑤児童に読書意欲を喚起する指導ができています。		2.4	3.1	3.0	<p>◎児童の健康状態の把握や健康 親面での管理など、各教師がしっかりと指導を行っている。特に、朝、欠席かどうか不明な場合や学校での体調不良等があった場合は家庭への連絡を必ず行ってきた。</p> <p>◎読書だった風水害避難訓練(児童引き渡し訓練)を初めて行うことができた。保護者の協力があり、大きな混乱もなく実施できた。</p> <p>◎体育の時間にサーキットトレーニングを取り入れ、総合的な体力の向上を図った。</p>	<p>○学校評価が5項目中3項目評価が高くなり、有効な対策がなされました。体力テストの結果を受けての体力向上のために体育の時間にサーキットトレーニングを取り入れられたのはいいことです。</p> <p>●コロナ禍で手洗い・うがい・マスク着用などが、社会的にマンネリ化されつつあるが、それを繰り返す行いを行うことが必要である。</p> <p>◇児童生徒の「体力低下」運動に対する二極化傾向は共通の課題になりました。今の児童の遊びというのはゲームやスマホです。この遊びより楽しくて体を動かす遊びがあることを伝えれば、児童が自然のまま参加できると考えています。ただし、解決方法がどうなるかは、学校・家庭と地域が連携して、運動環境を作ることだと思います。</p> <p>◇コロナ禍の中で、毎日の生活習慣(手洗い、うがい、マスク着用等)の指導を引き続きお願いします。併せて、毎日の健康管理(顔色・発熱等)にも気配りをお願いします。</p> <p>◇体育の時間以外、体力増強のため昼休み時間等、屋外で遊具を使っての遊びを推奨したい。</p> <p>◇家での体力づくりは難しいので、休み時間に歩いたりみんなと縄跳びをしたりして、体を動かすような工夫をしてほしい。</p> <p>◇ゲーム依存の子供が増えないように、依存になったこの声を聴かされたり休日の過ごし方などの指導もしてほしい。</p>	3	3
健康な生活態度の意識向上	⑩児童に健康で安全な生活が送れるように指導している。		3.3	3.6	3.4	<p>◎児童の健康状態の把握や健康 親面での管理など、各教師がしっかりと指導を行っている。特に、朝、欠席かどうか不明な場合や学校での体調不良等があった場合は家庭への連絡を必ず行ってきた。</p> <p>◎読書だった風水害避難訓練(児童引き渡し訓練)を初めて行うことができた。保護者の協力があり、大きな混乱もなく実施できた。</p> <p>◎体育の時間にサーキットトレーニングを取り入れ、総合的な体力の向上を図った。</p>	<p>○学校評価が5項目中3項目評価が高くなり、有効な対策がなされました。体力テストの結果を受けての体力向上のために体育の時間にサーキットトレーニングを取り入れられたのはいいことです。</p> <p>●コロナ禍で手洗い・うがい・マスク着用などが、社会的にマンネリ化されつつあるが、それを繰り返す行いを行うことが必要である。</p> <p>◇児童生徒の「体力低下」運動に対する二極化傾向は共通の課題になりました。今の児童の遊びというのはゲームやスマホです。この遊びより楽しくて体を動かす遊びがあることを伝えれば、児童が自然のまま参加できると考えています。ただし、解決方法がどうなるかは、学校・家庭と地域が連携して、運動環境を作ることだと思います。</p> <p>◇コロナ禍の中で、毎日の生活習慣(手洗い、うがい、マスク着用等)の指導を引き続きお願いします。併せて、毎日の健康管理(顔色・発熱等)にも気配りをお願いします。</p> <p>◇体育の時間以外、体力増強のため昼休み時間等、屋外で遊具を使っての遊びを推奨したい。</p> <p>◇家での体力づくりは難しいので、休み時間に歩いたりみんなと縄跳びをしたりして、体を動かすような工夫をしてほしい。</p> <p>◇ゲーム依存の子供が増えないように、依存になったこの声を聴かされたり休日の過ごし方などの指導もしてほしい。</p>	3	3	
	体力向上	⑬体力向上プランに基づく取組により児童の体力は向上している。		2.9	3.3	2.7	<p>◎児童の健康状態の把握や健康 親面での管理など、各教師がしっかりと指導を行っている。特に、朝、欠席かどうか不明な場合や学校での体調不良等があった場合は家庭への連絡を必ず行ってきた。</p> <p>◎読書だった風水害避難訓練(児童引き渡し訓練)を初めて行うことができた。保護者の協力があり、大きな混乱もなく実施できた。</p> <p>◎体育の時間にサーキットトレーニングを取り入れ、総合的な体力の向上を図った。</p>	<p>○学校評価が5項目中3項目評価が高くなり、有効な対策がなされました。体力テストの結果を受けての体力向上のために体育の時間にサーキットトレーニングを取り入れられたのはいいことです。</p> <p>●コロナ禍で手洗い・うがい・マスク着用などが、社会的にマンネリ化されつつあるが、それを繰り返す行いを行うことが必要である。</p> <p>◇児童生徒の「体力低下」運動に対する二極化傾向は共通の課題になりました。今の児童の遊びというのはゲームやスマホです。この遊びより楽しくて体を動かす遊びがあることを伝えれば、児童が自然のまま参加できると考えています。ただし、解決方法がどうなるかは、学校・家庭と地域が連携して、運動環境を作ることだと思います。</p> <p>◇コロナ禍の中で、毎日の生活習慣(手洗い、うがい、マスク着用等)の指導を引き続きお願いします。併せて、毎日の健康管理(顔色・発熱等)にも気配りをお願いします。</p> <p>◇体育の時間以外、体力増強のため昼休み時間等、屋外で遊具を使っての遊びを推奨したい。</p> <p>◇家での体力づくりは難しいので、休み時間に歩いたりみんなと縄跳びをしたりして、体を動かすような工夫をしてほしい。</p> <p>◇ゲーム依存の子供が増えないように、依存になったこの声を聴かされたり休日の過ごし方などの指導もしてほしい。</p>	3	3
開かれた学校づくり	学校支援ボランティアを活用した教育活動の推進	⑭学校は、保護者や地域の力を教育活動に活用している。		3.1	2.9	2.9	<p>◎新型コロナウイルス感染症対策のため、学校支援ボランティアの活用が制限される中、今年度も5年生の米づくり体験の指導やしめ縄作りに協力していた。今後も継続した支援をお願いしたいが、後継者不足という課題も挙げられており、活動内容の工夫・改善が必要である。</p> <p>◎南小ホームページの更新を充実させ、日々の学校や児童の様子を発信できた。現在、104000以上のアクセスがあり、1日平均150種のアクセスを記録している。</p> <p>●参観日の参観率は常に80%を超え、多くの保護者の来校がある。悲観率は60%弱となっているが、兄弟関係も影響しているとの計画の工夫が必要である。</p>	<p>○HPの発信や参観日を通して、現状や教育活動を積極的に伝えられ、地域や社会及び保護者が信頼できる学校づくりができよかったです。</p> <p>○これからも学校や児童の様子を保護者や地域の人に学校便りや学級より発信し、児童の指導や支援を呼びかけてください。ホームページを発信されているのはいいですね。地区の人には、公民館に協力したいと回覧してもらっています。</p> <p>○ホームページの更新を毎日のようにされるので、学校の様子が分かるようになった。これからも更新を続けていってほしい。</p> <p>●5年生の農業体験(田植え・草刈り・稲刈り)及びしめ縄作りで下長坂公民館(高齢者クラブ)が支援していますが、皆さんの高齢化が進んでいますので、後何年支援できるか非常に心配しています。今後は、姉城地区(南小学校区)の各公民館を巻き込んだ支援が必要になりますので、支援内容・改善も含めて地域全体での協議が必要と思われます。</p> <p>●地域の方も高齢により活動が難しくなっているりで、活動の内容も見直しが必要になってきている。</p> <p>◇地域として子供たちに行きやすいこと、感染症対策として言葉かけや登下校の見守りなどしっかりと行っていきたい。</p>	3	3
	保護者や地域の期待に応える教育活動の推進	⑯学校は、学校や子どもの様子や活動について情報を提供している。		3.1	3.5	3.2	<p>◎新型コロナウイルス感染症対策のため、学校支援ボランティアの活用が制限される中、今年度も5年生の米づくり体験の指導やしめ縄作りに協力していた。今後も継続した支援をお願いしたいが、後継者不足という課題も挙げられており、活動内容の工夫・改善が必要である。</p> <p>◎南小ホームページの更新を充実させ、日々の学校や児童の様子を発信できた。現在、104000以上のアクセスがあり、1日平均150種のアクセスを記録している。</p> <p>●参観日の参観率は常に80%を超え、多くの保護者の来校がある。悲観率は60%弱となっているが、兄弟関係も影響しているとの計画の工夫が必要である。</p>	<p>○HPの発信や参観日を通して、現状や教育活動を積極的に伝えられ、地域や社会及び保護者が信頼できる学校づくりができよかったです。</p> <p>○これからも学校や児童の様子を保護者や地域の人に学校便りや学級より発信し、児童の指導や支援を呼びかけてください。ホームページを発信されているのはいいですね。地区の人には、公民館に協力したいと回覧してもらっています。</p> <p>○ホームページの更新を毎日のようにされるので、学校の様子が分かるようになった。これからも更新を続けていってほしい。</p> <p>●5年生の農業体験(田植え・草刈り・稲刈り)及びしめ縄作りで下長坂公民館(高齢者クラブ)が支援していますが、皆さんの高齢化が進んでいますので、後何年支援できるか非常に心配しています。今後は、姉城地区(南小学校区)の各公民館を巻き込んだ支援が必要になりますので、支援内容・改善も含めて地域全体での協議が必要と思われます。</p> <p>●地域の方も高齢により活動が難しくなっているりで、活動の内容も見直しが必要になってきている。</p> <p>◇地域として子供たちに行きやすいこと、感染症対策として言葉かけや登下校の見守りなどしっかりと行っていきたい。</p>	3	3

1 本年度の取組について  
 ○ コロナ禍の中で、学校・家庭・地域は情報を共有し、それぞれに役割を分担し、児童たちが安心してできる安全な環境を作って、南小の4像が明確にされた。(鮮明にイメージできた)  
 ○ コロナ禍の中で、先生たちの苦労(学習指導その他)も大変だったと思いますが、子供たちが元気に登校している姿を見ると安心しています。(先生たちに感謝です。)  
 ○ 学校評価が9項目高くなっています。課題を明確にされ、有効な対策を講じられて取り組まれましたね。  
 ○ コロナ感染の中で、学校生活、皆よく頑張っていると思います。  
 ○ 職員一人一人が努力されています。

2 次年度への改善に向けて  
 ☆ 9年間の系統性を意識しながらの授業づくり  
 ☆ 児童間のリモート形式(チャット)での話し合い  
 ☆ コロナ対策の中で、学校の運営も制限はありますが、ICT機器活用等で子供たちも安心して授業を受けられる環境作りし、引き続き取り組んでほしい。  
 ☆ 3年度評価が下がった項目について、課題を明確にされ、取り組んでください。コロナ禍で大変ですが、保護者・地域との連携を高めてください。  
 ☆ コロナ対策の中で地域の子供たちへの対応をしっかりと考えていきたいと思えます。  
 ☆ パソコン等を持ち帰った時、使用できる時間を決めて、時間になったら電源が切れる等の対策が必要だと思います。親のいない所で使用することが多いようなので。